

平成27年度（第1回）
 水稻病虫害発生状況調査及び生育診断圃調査の結果について（通知）
 （実施日 平成27年6月23日（火））

いもち病	いもち病の発生は見られませんでした。しかし、向こう1か月間の気象予測によると、気温はやや高く、降水量は平年並みと予想されることから、発生はやや早く、発生量は平年並みと予想されます。																				
紋枯病	紋枯病の発生は見られませんでした。																				
ウンカ類	ツマグロヨコバイ・ヒメトビウンカの発生がわずかに認められたものの、梅雨前線とともに飛来するセジロウンカ、トビイロウンカの成虫は認められませんでした。しかし、向こう1か月の気温はやや高く、降水量は平年並と予想され、今後生息場所となる本田において増殖が助長されると予想されます。																				
カメムシ類	アカヒゲホソミドリカスミカメの発生がわずかに認められました。今後もカメムシの発生が予想されるので、出穂の2～3週間前（7月上中旬）までには畔草刈を実施してください。																				
その他	イネミズゾウムシの発生がわずかに認められました。 フタオビコガヤ（イネアオムシ）は今回の調査では認められませんでした。7月に入ってから発生消長に注意してください。 ニカメイチュウの食害株は見られませんでした。近年多発生している地域では、越冬している可能性が高く、今後の発生に注意してください。																				
生育状況	生育はほぼ平年並みに推移しています。茎数が1株あたり15本を超えるようになりましたら、中干しを実施してください。茎数が多い場合はいもち病の発生等に注意してください。 <table style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">平均草丈</td> <td style="padding-right: 10px;">養父市</td> <td style="padding-right: 10px;">39.9cm</td> <td>（昨年 39.3cm）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>朝来市</td> <td>38.1cm</td> <td>（昨年 40.7cm）</td> </tr> <tr> <td colspan="4"> </td> </tr> <tr> <td style="padding-right: 10px;">平均茎数</td> <td style="padding-right: 10px;">養父市</td> <td style="padding-right: 10px;">14.6本</td> <td>（昨年 13.9本）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>朝来市</td> <td>16.7本</td> <td>（昨年 32.7本）</td> </tr> </table>	平均草丈	養父市	39.9cm	（昨年 39.3cm）		朝来市	38.1cm	（昨年 40.7cm）					平均茎数	養父市	14.6本	（昨年 13.9本）		朝来市	16.7本	（昨年 32.7本）
平均草丈	養父市	39.9cm	（昨年 39.3cm）																		
	朝来市	38.1cm	（昨年 40.7cm）																		
平均茎数	養父市	14.6本	（昨年 13.9本）																		
	朝来市	16.7本	（昨年 32.7本）																		

※ 詳細は普及センター、農協の営農指導員又は南但広域農業共済課職員へお問い合わせください。

※ 次回の調査は7月23日（木）です。

【問合せ先】

南但広域行政事務組合農業共済課
 TEL 079-665-0215